



空 市民創世会  
美英 議員

## 野良猫の不妊手術補助金について

**問** 令和4年度の当初予算で野良猫の不妊手術補助金を上程されているが、内容と今後の取組は。

**答** 野良猫の繁殖を制限することを目的として、4月から、福井県獣医師会の協力の下、市民や団体が行う不妊手術費の一部を助成する制度である。殺処分を減らすという動物愛護の観点からも意味のある取組であるとともに、地域のふん尿被害軽減につなげていきたいと考えている。

また、今後の取組としては、同制度の周知啓発、地域で取り組む野良猫問題への相談対応、捕獲する際に必要となる捕獲器の

貸出しなど、必要なサポートを行うとともに、地域住民をはじめ、ふくい動物愛護管理支援センター協会や福井県獣医師会および猫を保護する NPO 法人等と情報共有し、役割を分担しながら共同で飼い主のいない猫への対応を行っていききたい。

### その他の質問

- 個人宅防犯カメラ設置補助事業について
- ごみ減量化・資源化推進事業について



殺処分を減らすために



丹尾 市民創世会  
廣樹 議員

## 消費者トラブルの状況について

**問** 相談者の年齢構成とトラブル発生件数は。

**答** 令和3年2月末現在、相談総数は343件で、そのうち年齢を把握したものは291件である。20代未満は10件、20代および30代は68件、40代および50代は77件、60代以降の高齢者は136件で全体の46.7%を占めており、前年度もほぼ同様な傾向である。

**問** 消費者トラブルの傾向や種類は。

**答** 20代未満では、オンラインゲームやカードのトラブル、20代および30代ではアダルトサイトや音楽配信アプリ等、デジ

タルコンテンツアプリに関するトラブル、あるいは債務・フリーローンに関する相談が多く、40代以降の中高年では、還付金詐欺等の特殊詐欺や商品トラブルといった相談が多い。

**問** 消費者被害の防止に対する取組は。

**答** 被害を未然に防止するため、出前講座やワクチン接種会場等でのパネルの展示、啓発冊子の配布、広報さばえや丹南ケーブルテレビでの啓発などを実施している。今後もより多くの関係団体と協力して地域を見守る体制を整備して、被害の防止を図っていききたい。



困ったときはすぐ相談



菅原 日本共産党  
義信 議員

## コロナ禍で困っている人への支援策を

**問** コロナの影響で苦境に立つ人が大勢おり、国等の支援策に合わせて他の市町では独自策を講じているところがあるが、本市も実施すべきではないか。また、石油製品の値上げが著しい中、他市と同様、生活困窮者に福祉灯油を実施すべきではないか。

**答** 市としても昨年来各種の事業者、消費者向けの支援策を講じており、各種調査や企業相談は今も継続している。福祉灯油については、おおい町、勝山市、高浜町で5,000円分の灯油券を配布している。市としては、個々人の状況に対応した支援の体制を整備していききたい。

## 鯖江広域衛生施設組合が予定している焼却炉建設の事業規模、業者選定の方法に問題はないか

**問** 組合議員への事業費の説明では、当初113億円余であったが、その後180億円余に膨らみ、現在は130億円余と減額され、振幅が大きい。適正な経過を経て積算された公正な金額か。

**答** 基本計画は、事業者とのヒアリングを重ね、内容を詳細に精査するとともに、基本計画検討委員会との協議の上、策定したものである。